

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵をつくります

地元の声

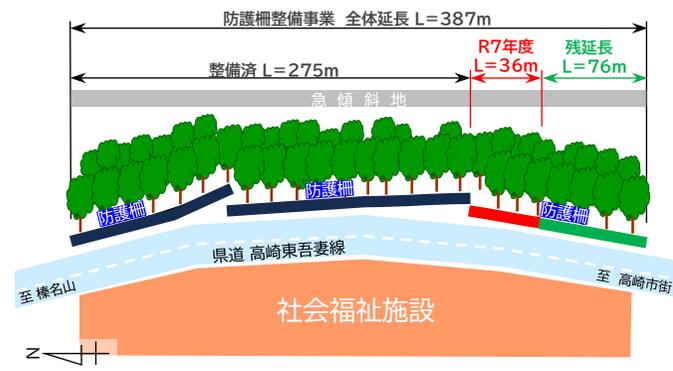
- ・大雨時には、落石や土砂が道路に流れ出ることが多いため心配だ。(地元区長)
- ・入所者は施設外への避難が困難なため、大雨時など不安だ。(施設職員)



事業の概要

- 事業箇所: 高崎市箕郷町松之沢
- 事業内容: 防護柵工 L=387m
- 事業期間: 令和元年度～

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度も引き続き、防護柵工事を推進します。

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
被害を受けるおそれのある重要施設等	3施設 (社会福祉法人はるな郷)	0施設